

令和5年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金
(新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業)
分担研究報告書

HPV ワクチンなどのワクチン接種後に生じる種々の症状についての調査と
その対応方法に関する研究

研究分担者 山浦 健

研究要旨

子宮頸がんの予防を目的として、ヒトパピローマウイルスワクチン（以下、HPV ワクチン）の予防接種が実施されるなか、Immunization Stress-Related Response（予防接種ストレス関連反応：ISRR）の対策と対応のための研究事業を立ち上げ、以下の4つを具体的な研究目的とした。

1. 拠点病院を受診した ISRR 患者さんの臨床データを収集できるシステム作り
2. HPV ワクチン以外のワクチンでも同様の症状が起こっているかどうかの予備的検討
3. 過去の症例で、良くなったケースの調査
4. 「HPV ワクチン接種後に生じた症状に関する診療マニュアル」のブラッシュアップ。

A. 研究目的

子宮頸がんの予防を目的として、ヒトパピローマウイルスワクチン（以下、HPV ワクチン）の予防接種が実施されるなか、Immunization Stress-Related Response（予防接種ストレス関連反応：ISRR）の対策と対応のための研究事業を立ち上げ、以下の4つを具体的な研究目的とした。

1. 拠点病院を受診した ISRR 患者さんの臨床データを収集できるシステム作り
2. HPV ワクチン以外のワクチンでも同様の症状が起こっているかどうかの予備的検討
3. 過去の症例で、良くなったケースの調査
4. 「HPV ワクチン接種後に生じた症状に関する診療マニュアル」のブラッシュアップ

B. 研究方法

1. 2. 共通調査項目に準じた質問ならびに、診療で実施した検査等の結果
3. 対面または電話等による症状等の聞き取り調査

（倫理面への配慮）

本研究については、愛知医科大学倫理委員会および研究班所属施設の倫理委員会を通して行っている。

C. 研究結果

新規患者の臨床症状を問診表で収集する予定であったが、研究期間内には ISRR 患者はいなかった。

D. 考察

発症頻度が稀であり、継続して情報収集していく必要がある。

E. 結論

ISRR 患者の新規受診は無かった。

F. 健康危険情報

特になし。

G. 研究発表

1. 論文発表
なし
2. 学会発表
なし

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし